



[講演]

日本留学の動向と課題

インドネシア全国高校日本語教師会会長・
ジョゴロト国立高校
ゼニ・クルニアワン 氏

○丸山 それでは、3人目の登壇者ご紹介申し上げます。インドネシアからのゼニ・クルニアワン先生です。ゼニ先生はジョゴロト国立高校の先生でいらっしゃいます。またインドネシアに全国の高校日本語教師会というのが2,000人規模で展開されているそうなのですが、その会長を長くお務めでいらっしゃった先生でいらっしゃいます。ゼニ先生、どうぞよろしくお願ひいたします。

○ゼニ 皆さん、こんにちは。ゼニと申します。インドネシアから来ました。このシンポジウムに招待してくださってまことにありがとうございます。【スライド⑤-1】

私は日本語教師としてほしい22年務めました。それから、全国高校日本語教師会の会長を2012年から2018年までしていました。日本語教師会はジャパンファンデーションにサポートしていただいて、1年に1回、ゼミとかワークショップを行いました。【スライド⑤-2】

このシンポジウムでは、インドネシア国での日本語教育と、インドネシアの高校生の日本語留学への志向をお話したいと思います。【スライド⑤-3】

まず、インドネシア国での日本語教育です。【スライド⑤-4】
ジャパンファンデーションの調査によると、ほしい日本語の学校は2,000校。日本語教師は1,750人。そして、学習者はほしい60万人ぐらいです。でも、この調査はまだ調査中です。【スライド⑤-5】

全体的にこのデータを見ると日本語がある学校は5.7%です。しかし、普通高校での割合は大きく、15%です。【スライド⑤-6】

全体的に普通高校は1万3,500校、専門学校はそのぐらいですね。日本語が

ある高校は 9.7%。普通高校の割合はだいたい 15%です。【スライド⑤-7】

インドネシアの高校で教えている外国語は、英語以外です。一番は日本語です。そして、ドイツ語、それから、アラビア語、中国語、フランス語、韓国語も教えます。【スライド⑤-8】

それから、インドネシアの学校の学年暦についてです。インドネシアの学校は 2 学期がありまして、1 学期は 7 月から 12 月までで、2 学期は 1 月から 6 月までです。【スライド⑤-9】それから、普通高校および専門学校の生徒の専攻は 3 つあります。それは語学系と社会系、最後は科学系です。【スライド⑤-10】

生徒の学習の時間、生徒たちはどのくらい勉強するかを説明したいと思います。1 週間に、1 年生は 3 コマ、2 年生は 4 コマ、3 年生は 4 コマ、だいたい 1 コマは 45 分です。【スライド⑤-11】それで、1 週間に何時間ぐらい勉強するかを見てみますと、1 年生は 3 コマで 3 掛ける 45 分で 135 分。2 年生は 180 分。3 年生は 180 分。【スライド⑤-12】つまり、1 年生は 90 時間、2 年生は 120 時間、3 年生は 120 時間です。合計で、3 年間で合格して、生徒たちは 330 時間、日本語を勉強します。【スライド⑤-13】

私は、このシンポジウムのために調査しました。WhatsApp を使って、まず、インドネシア教師会のネットワークのメンバーに記入してもらいました。そして、日本語教師は生徒に記入してもらいました。調査の概要は次のとおりです。【スライド⑤-14】

この調査は 2018 年 12 月の 10 日間くらいです。まず、この調査は教師のための調査です。該当者は 165 人です。【スライド⑤-15】

最初の質問は、どの学校で日本語を教えていますか。これは、さっきの 3 つありますが、普通高校、専門学校と宗教高校で、一番多いのは普通高校です。それから、専門学校、宗教高校です。【スライド⑤-16】次の質問です。学校でどんなカリキュラムを使っていますか。インドネシアには、2006 年カリキュラムと 2013 年カリキュラムがあります。この違いは、2006 年カリキュラムは文法の知識を重視するカリキュラムで、2013 年カリキュラムは、コミュニケーション重視、can-do の考えをとり入れたカリキュラムです。回答を見ると、93.3% が 2013 カリキュラムを使っています。【スライド⑤-17】

そして、どんな専門で、どの専攻で教えていますか。日本語教師は、いろいろな専攻の生徒に日本語を教えていることがわかります。一番多いのは、科学系・

社会系で、次が語学系でした。そのほかに、専攻外科目、つまりカリキュラムにない科目として日本語を教えていたり、日本語クラブで日本語を教えたりもしています。日本語クラブで、日本語だけじゃなくて、例えば文化とかも紹介しています。**【スライド⑤-18】**

そして、日本語を教えるとき、21世紀型スキルを入れますか。今の2013年カリキュラムは21世紀型スキルも入れます。だいたい81.8%の教師が21世紀スキルも導入しています。**【スライド⑤-19】**皆さんもご存じだと思いますが、21世紀型スキルの4つは、「Critical Thinking」、「Creativity」、「Communication」、「Collaboration」です。**【スライド⑤-20】**

そして、高校卒業するときに生徒のレベルはどのくらいかも調査しました。だいたいJFスタンダードのA1がN5に合っていると聞きました。だいたいレベルはちょっと低いですから、だいたいがスタンダードがA1、もうちょっと成績がいい生徒はA2もいます。**【スライド⑤-21】** JLPTの場合は、だいたいN5です。A1はこのくらいです。**【スライド⑤-22】** A2がこれです。**【スライド⑤-23】** JLPTはN5とか、頭のいい人はN4に合格するかもしれません。**【スライド⑤-24】**

日本語を勉強したい生徒は、学校以外であれば、日本語コースを受ける生徒もいます。

生徒の勉強の希望です。生徒の日本語のモチベーションは高いですか。どのくらい。だいたいこのくらいです。77人は一番多いですね。高いのが33人でした。**【スライド⑤-25】**

次に、インドネシアの高校生の回答を見ます。先ほどご説明したとおり、わたしが行ったアンケートに協力してくれた日本語教師が、生徒にアンケートをしてくれたものです。2342人が答えました。**【スライド⑤-26】**

まず、どこの学校に通っているかを質問しましたが、答えは、普通高校が一番多いです。そして、専門学校と宗教学校です。**【スライド⑤-27】**

学校で日本語を勉強していますか、については、だいたいみんなほぼ100%、日本語を勉強しています。**【スライド⑤-28】**

次に、生徒の日本語を勉強するモチベーションについてです。日本語でコミュニケーションができるがもっとも多いですが、日本のことが好き、日本で勉強したい、日本で働きたいという回答も多いです。一番面白いのは、次ですね。日本



の方と結婚したい。そう答えました。

【スライド⑤-29】

次は、高校を卒業してから大学で日本語の勉強を続けるかを質問しました。「はい」と「いいえ」の答えがあります。**【スライド⑤-30】**

日本へ留学したいですか。だいたい半分以上、58.7%が「はい」と答えました。**【スライド⑤-31】**「は

い」と答えた人の理由は何かを見てみましょう。留学を希望する理由に、日本の教育の質をあげる生徒は66.6%いました。奨学金のチャンスがあるとことや、大学卒業後のキャリアに希望がもてるといった回答もあります。**【スライド⑤-32】**

反対に、「いいえ」と答えた生徒は、日本語力や生活費を心配する声が多いですが、そのほかに、日本の情報がたりない、日本での生活に心配があるという声もあります。**【スライド⑤-33】**

次は、日本の大学に入学する前に日本語を勉強する必要がありますかに対する答えは何か。「必要」が約92%で「必要はない」が約8%でした。**【スライド⑤-34】**「必要」と答えた人の理由は、「コミュニケーションがうまくいけるように」「日本ではほとんど日本の方は日本語で話しているから、日本語を勉強しなければならぬ」そして、「カルチャーショックを受けないように」「日本と関係があることを先に理解できる」。そして、「日本語は漢字とひらがな、カタカナがあるから、早めに勉強したほうがいい」というものでした。**【スライド⑤-35】**「必要はない」と答えた人の理由は、「グローバル時代なので英語でもコミュニケーションができる」「自分で勉強ができる」、今はオンラインで勉強することができますね。そして「不便」「お金がかかる」でした。**【スライド⑤-36】**

次に、言葉以外に日本留学に何が要りますか。一番多いのは、「日本の日常生活と文化の知識」でした。これはとても要りますね。**【スライド⑤-37】**

次は、この話をまとめたいと思います。まず、インドネシアでは日本語が一番人気があります。日本語教師は、日本語の勉強に希望が高いです。それから、日本に留学したい生徒も多いです。**【スライド⑤-38】**しかし、日本の情報はあま

り受け取れません。そしてサポートが欲しいと思っています。例えば、インドネシアに来て大学を紹介してほしいです。具体的にキャンパスのことを説明してほしいです。それをすると、きっとインドネシアから留学する学生がもっと多くなると思われます。【スライド⑤-39】

どうもありがとうございました。【スライド⑤-40】

○丸山 ゼニ先生、どうもありがとうございました。ゼニ先生には、このシンポジウムに合わせて行った調査結果についてもご報告いただきました。ありがとうございました。

【スライド⑤-1】

インドネシアにおける日本語教育事情および
日本留学の動向と課題

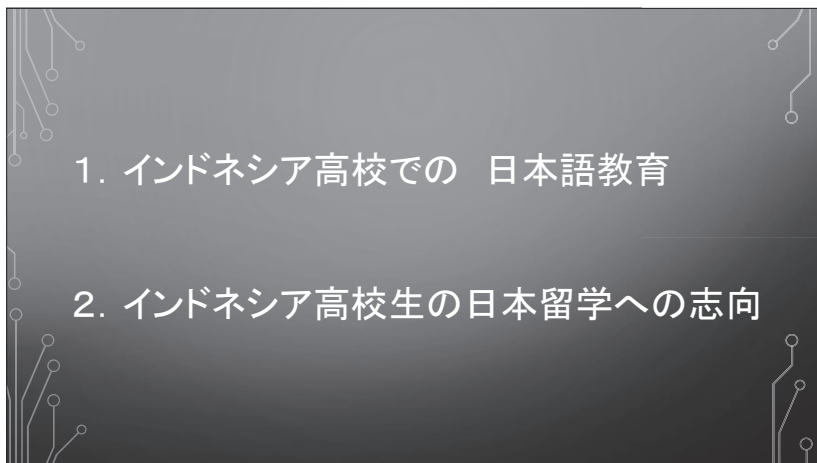
インドネシア全国高校日本語教師会前会長
ジョゴロト国立高校
ゼニ クルニアワン

立教大学、東京
2019年1月26日

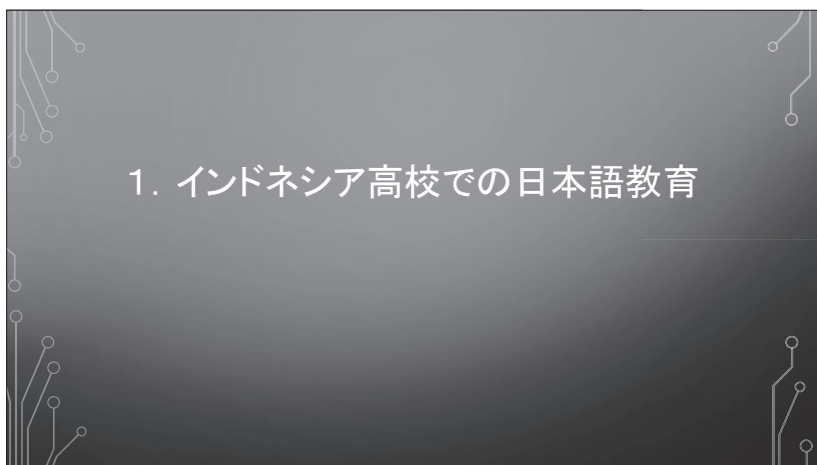
【スライド⑤-2】

名前	:ゼニ クルニアワン
学校	:ジョゴロト国立高校
日本語教師 インドネシア高等学校	:1996年—現在
日本語教師会会長	:2012年—2018年
キャリア	: 1. 東ジャワ州2013年カリキュ ラム インストラクター 2. JAPANESE SPEAKERS FORUM 2018 ファシリ テータ

【スライド⑤-3】



【スライド⑤-4】



【スライド⑤-5】

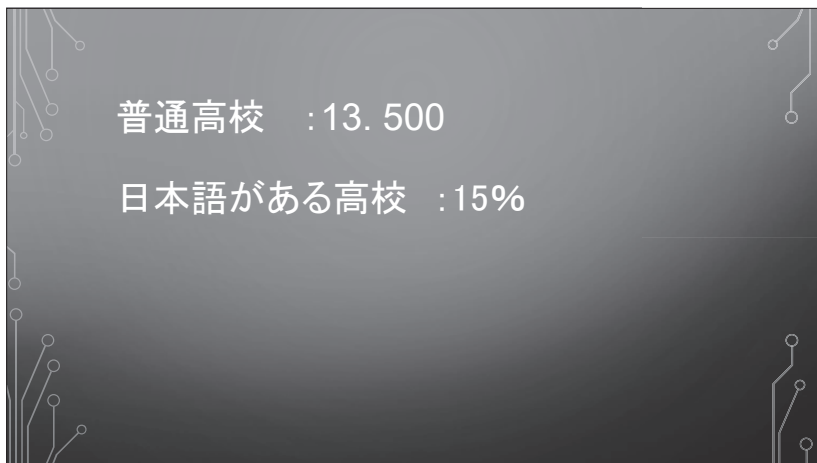
日本語（JFの2018年度の調査に基づく）	
学校数	: 2000 校
先生数	: 1750 人
学習者数	: 600.000 人

【スライド⑤-6】

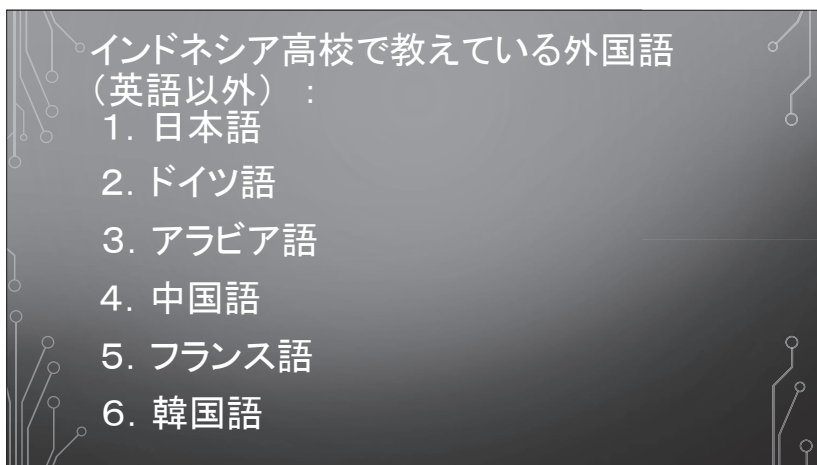
全体	:	
普通高校	:	13.500
専門高校	:	13.700
宗教高校	:	7.700
合計	:	34.900

日本語がある高校 : 5,7%

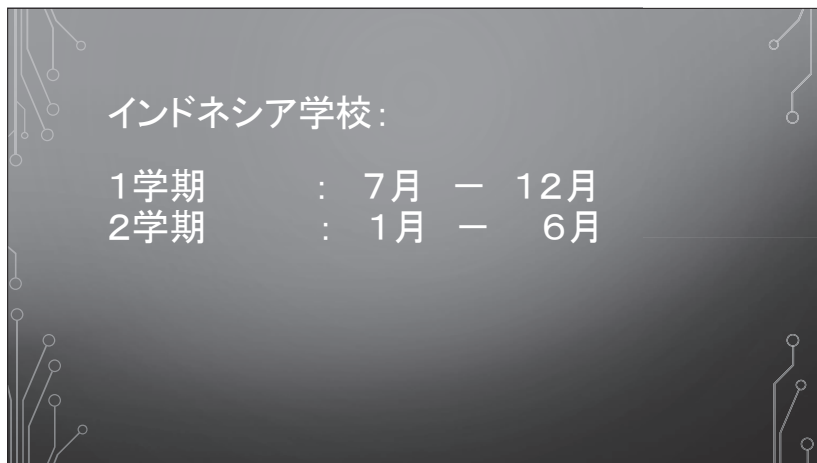
【スライド⑤-7】



【スライド⑤-8】



【スライド⑤-9】

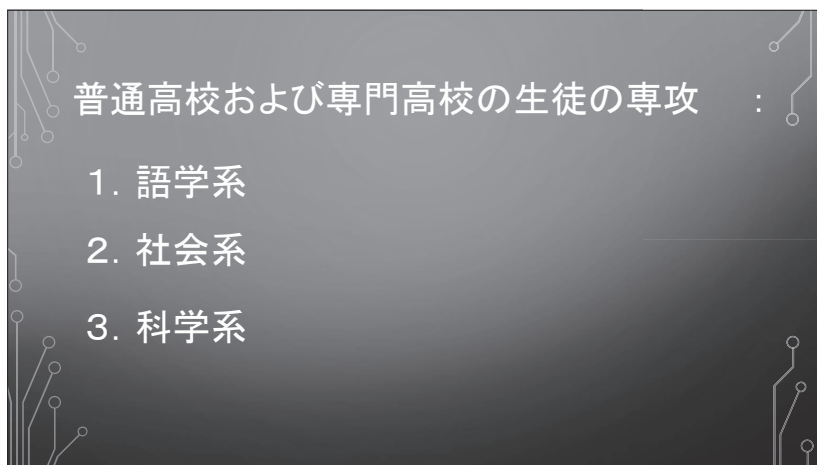


インドネシア学校:

1学期	:	7月	—	12月
2学期	:	1月	—	6月

The slide features a dark grey background with white circuit-like patterns in the corners. The text is centered and presented in a clean, sans-serif font.

【スライド⑤-10】



普通高校および専門高校の生徒の専攻 :

1. 語学系
2. 社会系
3. 科学系

The slide features a dark grey background with white circuit-like patterns in the corners. The text is centered and presented in a clean, sans-serif font.

【スライド⑤-11】

生徒の学習時間

一週間に :

1年生	=	3コマ
2年生	=	4コマ
3年生	=	4コマ

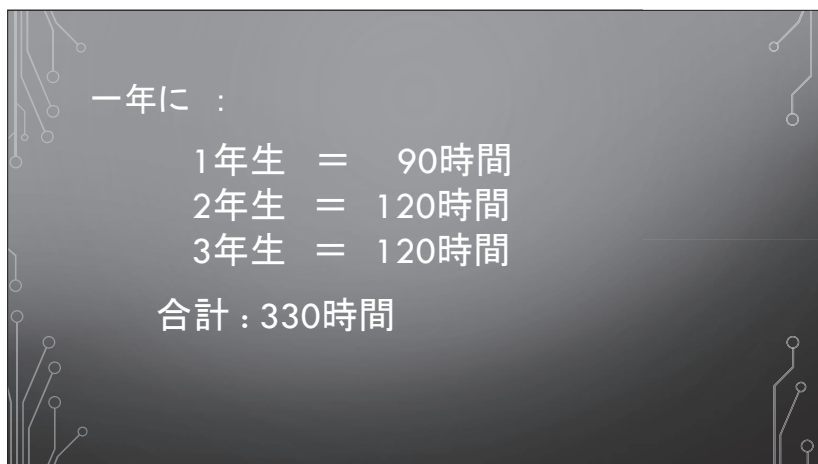
1コマ = 45分

【スライド⑤-12】

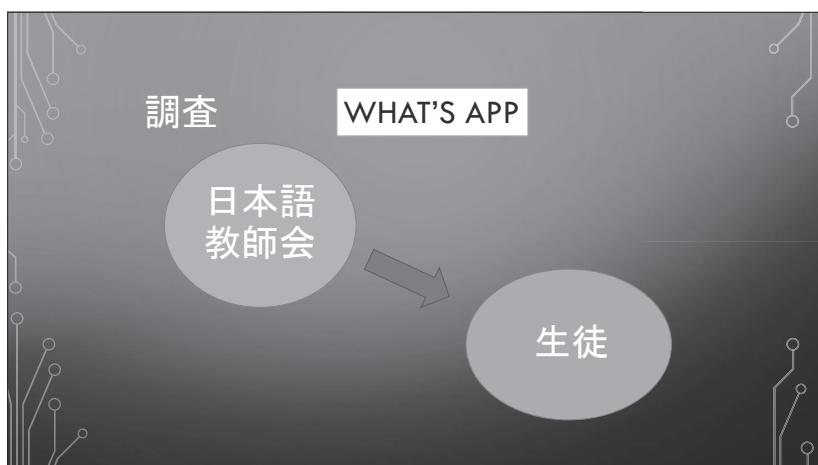
一週間に :

1年生	=	3コマ	(3X45分=135分)
2年生	=	4コマ	(4X45分=180分)
3年生	=	4コマ	(4X45分=180分)

【スライド⑤-13】



【スライド⑤-14】



【スライド⑤-15】

調査の概要

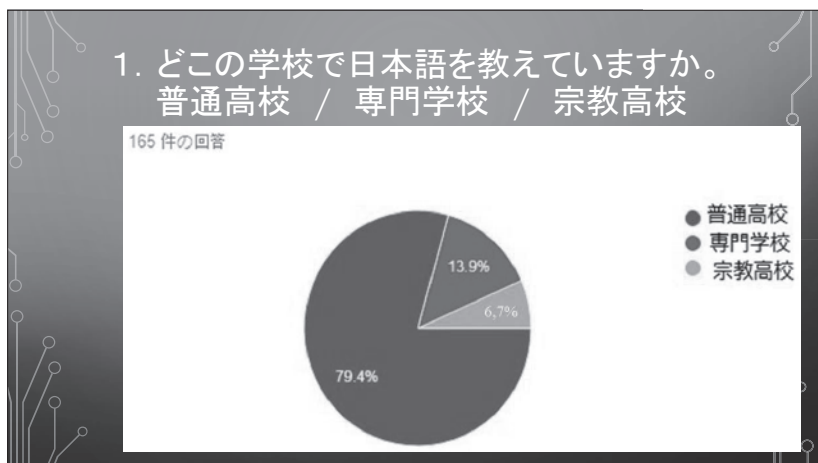
A. インドネシア高校での 日本語教育(先生用)

期間 : 2018年12月11日ー29日

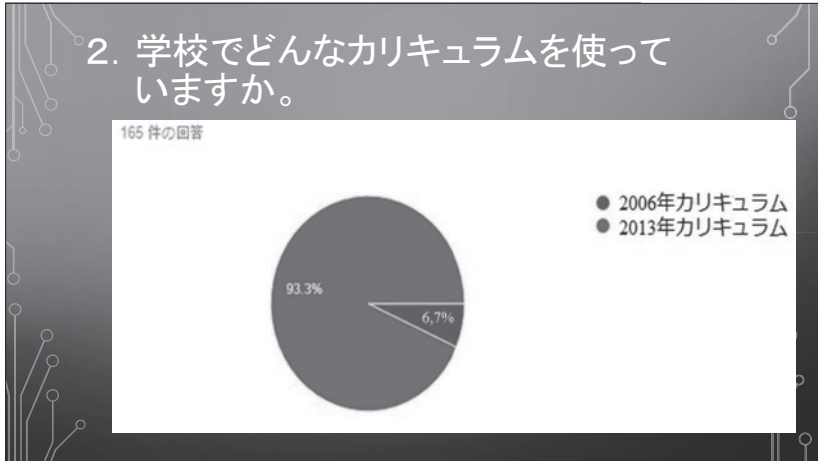
対象者 : インドネシア日本語教師

回答者 : 165人

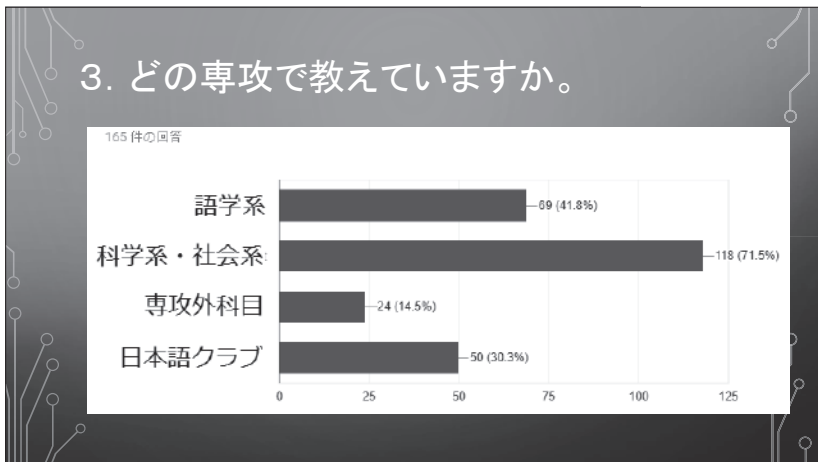
【スライド⑤-16】



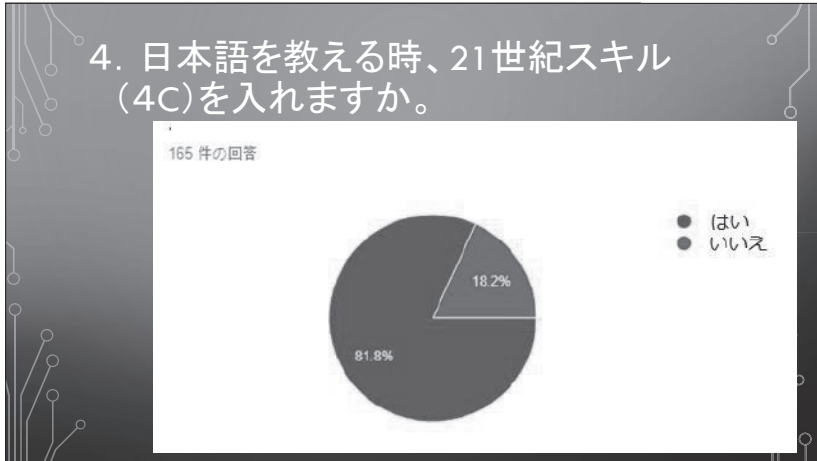
【スライド⑤-17】



【スライド⑤-18】



【スライド⑤-19】



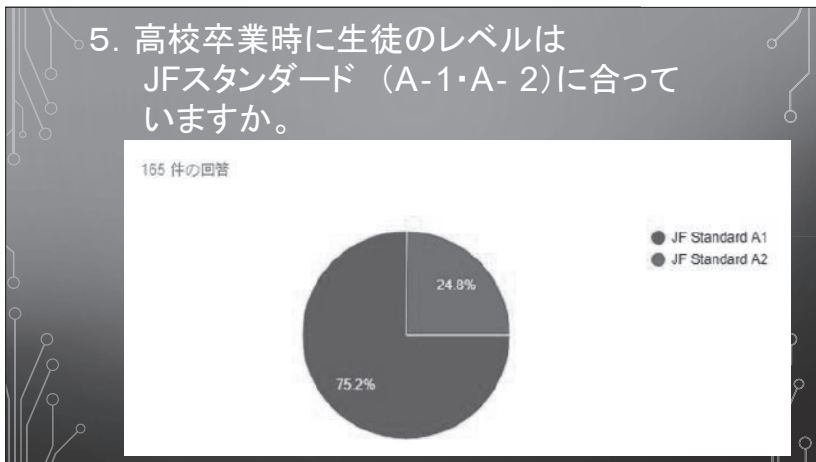
【スライド⑤-20】

カリキュラム : 2013年カリキュラム

21世紀スキル（4C） :

1. 批判的思考 (critical thinking)
2. 創造性 (creativity)
3. 協働 (collaboration)
4. コミュニケーション (communication)

【スライド⑤-21】



【スライド⑤-22】

A1

- 具体的な欲求を満足させるための、よく使われる日常的表現と基本的な言い回しは理解し、用いることもできる。
- 自分や他人を紹介ことができ、どこに住んでいるか、誰と知り合いか、持ち物などの個人的情報について、質問をしたり、答えたりできる。
- もし、相手がゆっくり、はっきりと話して、助け船を出してくれるなら簡単なやり取りをすることができる。

【スライド⑤-23】

A2

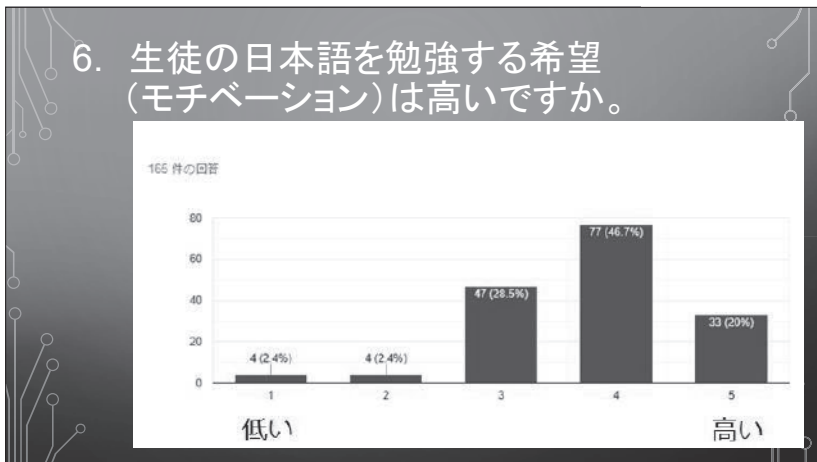
- ごく基本的な個人的情報や家族情報、買い物、近所、仕事など、直接的関係がある領域に関する、よく使われる文や表現が理解できる。
- 簡単で日常的な範囲なら、身近で日常の事柄についての情報交換に応ずることができる。
- 自分の背景や身の回りの状況や、直接的な必要性のある領域の事柄を簡単な言葉で説明できる。

【スライド⑤-24】

JLPT = N5

JLPT = N4

【スライド⑤-25】



【スライド⑤-26】

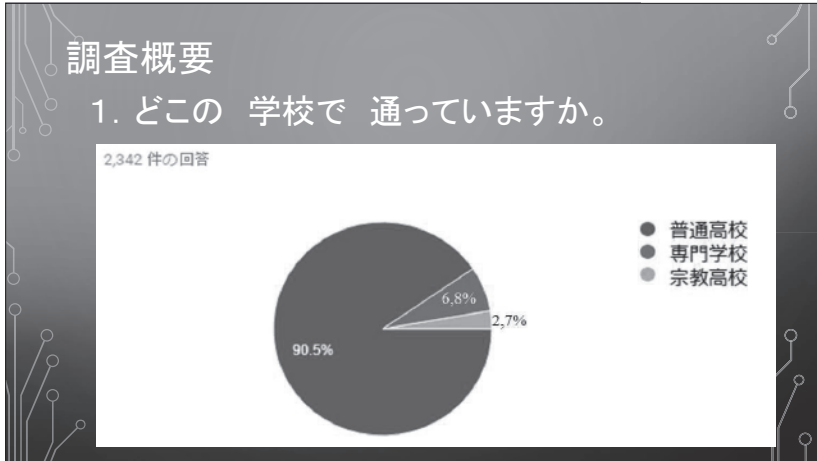
2. インドネシア高校生の日本留学への志向

期間 : 2018年12月11日ー29日

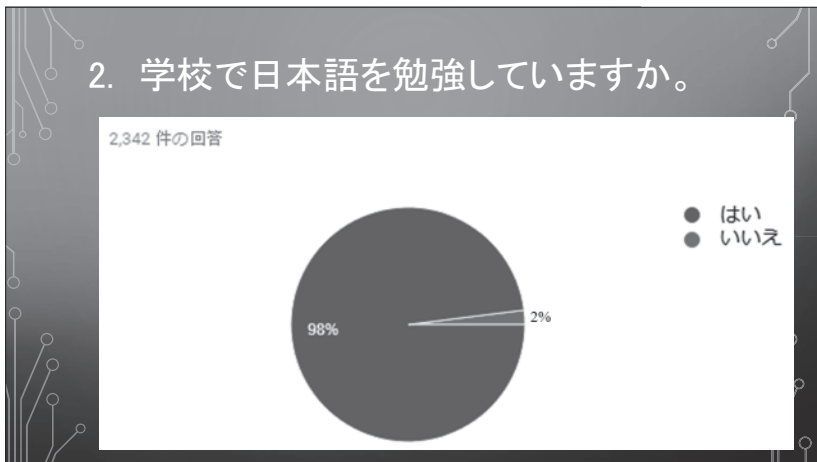
対象者 : インドネシア高校生

回答者 : 2342人

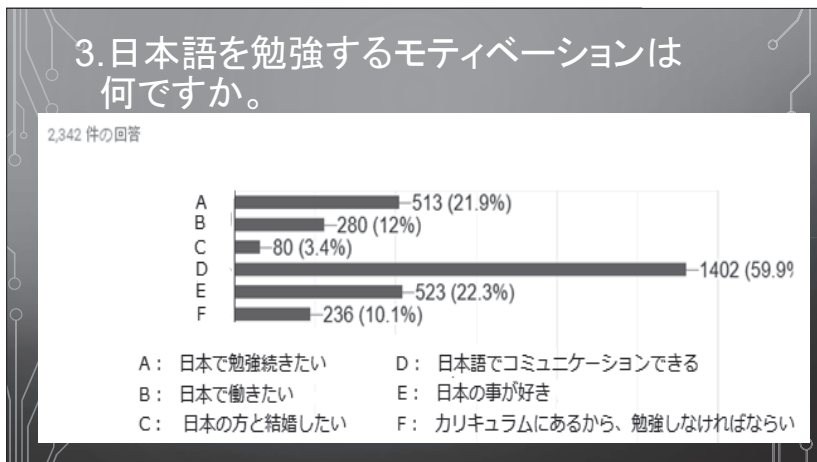
【スライド⑤-27】



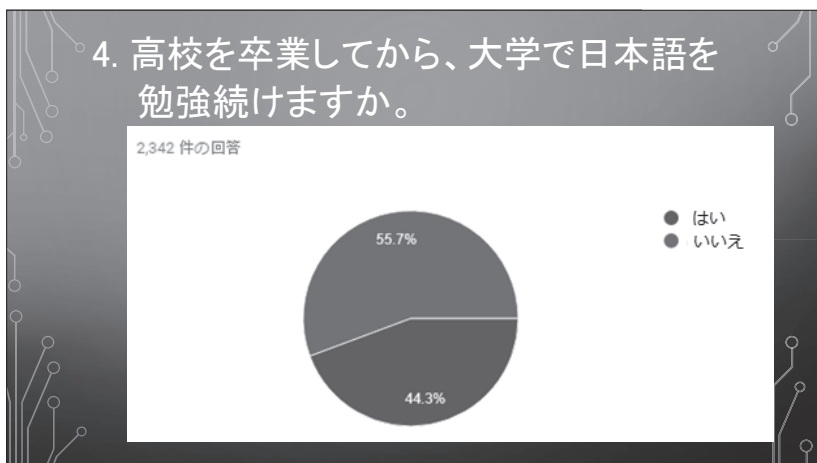
【スライド⑤-28】



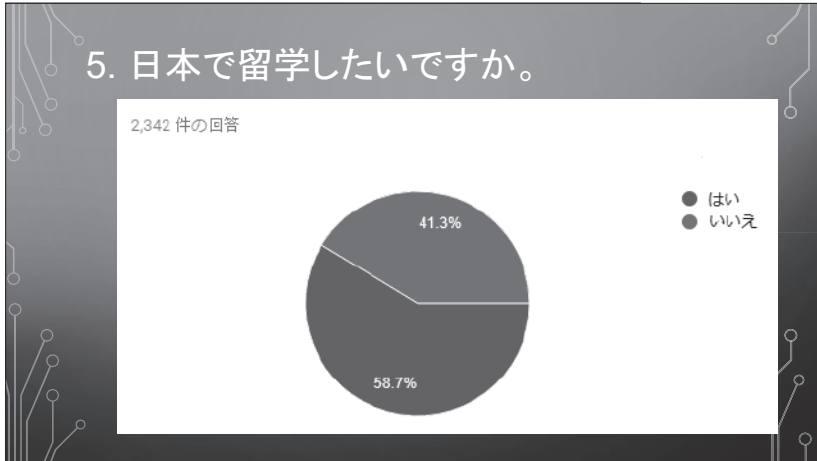
【スライド⑤-29】



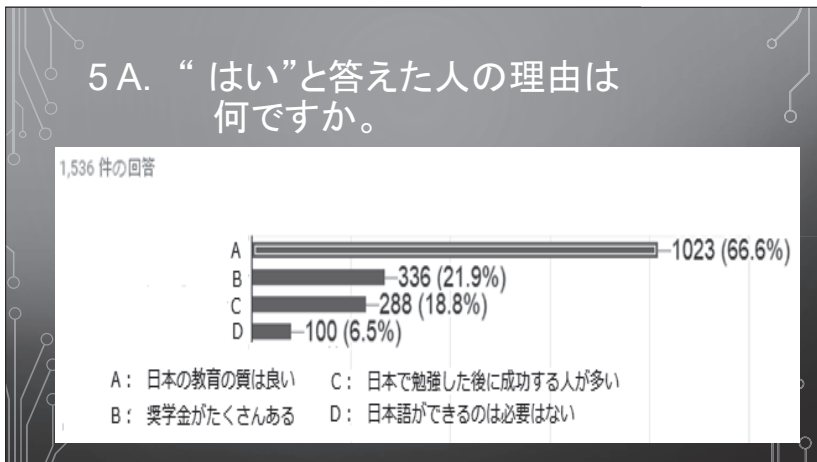
【スライド⑤-30】



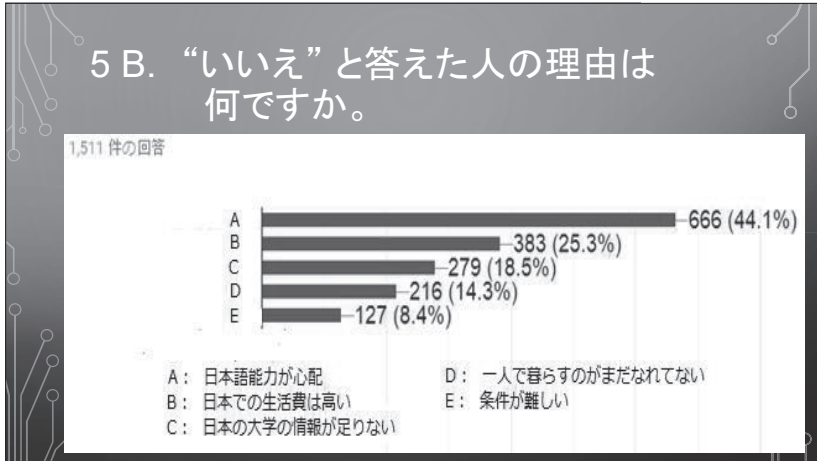
【スライド⑤-31】



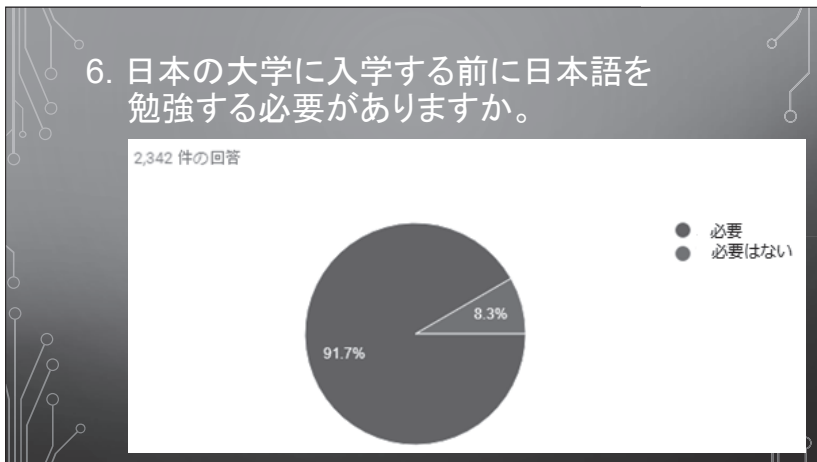
【スライド⑤-32】



【スライド⑤-33】



【スライド⑤-34】



【スライド⑤-35】

A. “必要”と答えた人の理由は:

1. コミュニケーションが うまく いけるように
2. 日本ではほとんど日本の方は日本語で話しているから、日本語を勉強しなければならない
3. ショックを受けないように (カルチャーショック)
4. 日本と関係があることを先に理解できる
5. 日本語は漢字とひらがなとカタカナがあるから、早めに勉強したほうが良い

The slide features a dark grey background with a white circuit-like pattern of lines and circles on the left and right sides.

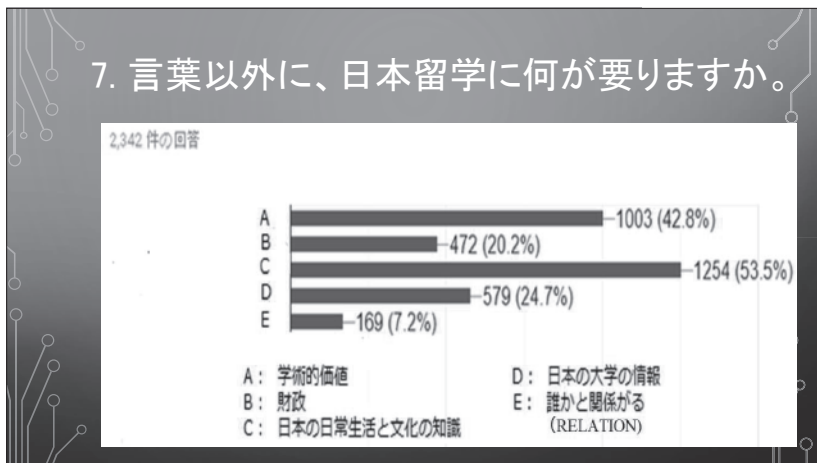
【スライド⑤-36】

B. “必要はない”と答えた人の理由は:

1. 英語でもコミュニケーションができる
2. 自分で勉強ができる (ON LINE)
3. 不便
4. お金がかかる

The slide features a dark grey background with a white circuit-like pattern of lines and circles on the left and right sides.

【スライド⑤-37】



【スライド⑤-38】

- まとめ:
- 1 インドネシア高校では日本語が一番人気がある。高校生は日本語の勉強に希望が高い。
 2. 日本で留学したい生徒も多い。

【スライド⑤-39】

3.しかし、日本の情報はあまり受け取らない。
サポートが欲しい。例えば、インドネシアに
来て、日本大学を紹介する。具体的にキャン
パスのことを説明する。

これをすると きっと、インドネシアから 留学する
高校生が もっと 多いと 思われる。

【スライド⑤-40】

どうも ありがとうございます